

理科

教 科	科 目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
理科	E S D環境論	2	3年次J1群	選択科目
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
探究（愛媛県高等学校教育研究会理科部会編）		タブレット		愛媛県の自然や環境に興味があるもの

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
- 愛媛の自然や産業について理解を深め、身近な自然の事物や現象に対する観察と実験を通して科学の方法を習得させ、科学的思考力や判断力を養う。 - 愛媛の自然や環境問題について理解を深め、持続可能な循環型社会を実現させるために、自分たちができることを考えさせる。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
- 愛媛県の自然や産業について、基本的な知識を身に付けている。 - 自然や産業に対して、観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けている。	愛媛県の自然や産業について見通しをもって観察、実験などを行うとともに、事象を実証的論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、問題を解決し、事実にもとづいて科学的に判断したことを、言語活動を通じて表現する。	愛媛県の自然や産業について探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに科学的態度を身に付けている。

2 学習計画と観点別評価項目

学 習 の 年 間 計 画	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
	1 学 期	第1章 愛媛の 自然	第1節 地形と地質 愛媛の地質	4	愛媛県の地質について、地学の基本的な知識をもとに、実習や観察を通して、地形と地質の成り立ちを考察する。	1 2 3
			赤石山系	5		1 2 3
			別子銅山			1 2 3
			石鎚山	6		1 2 3
			中央構造線			1 2 3
			四国カルスト	7		1 2 3
	2 学 期	第2章 身の回りの科学	第1節 愛媛の産業と科学 銅の精錬	9	愛媛の産業や技術を理解し、地域との関わりを考える。	1 2 3
			タオル			1 2 3
			炭素繊維	10		1 2 3
			ポリエステルリサイクル	11		1 2 3
			これからの紙産業			1 2 3
			造船	12		1 2 3

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

3 学 期	第3章 環境問題の学 習	第1節 大気汚染 地球温暖化 オゾン層の破壊 酸性雨	1	・環境問題の原因と環境への影響を理解し、環境を守るためにしなければならないことを考える。	1 2 3
			2		1 2 3
					1 2 3
学 習 評 価	観点	1. 知識・技能		2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
	規 準	○基本的な知識や学習内容を理解しているか。 ○観察や実験の基本操作を習得しているか。		○見通しをもって観察、実験を行っているか。 ○科学的に探究し、施行・判断・表現ができるか。	○自然の事物・現象について、科学的に探求しようとしているか。
	手 段	・定期考査 ・実験や実習のレポート		・定期考査 ・実験や実習のレポート	・課題の取り組みや授業態度 ・実験や実習のレポート
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		「知識・技術」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」から総合的に判断する。		
学習上の 留意点	・毎回の授業を真剣に受け、内容を理解する。 ・日頃から、自然現象や愛媛の産業に興味を持つ。 ・レポートや課題などの提出物はすべて必ず提出しよう。				